

第5次結城市総合計画実施計画策定及び行政評価シート

担当部署	部 局 名	教育委員会		
	課 名	指導課		
	係 名	指導係		
	記 入 者	塚越 敏典	電話(内線)	627

1. 事業の概要

(1) 事業種別 [新規又は継続]	継続	(2) 事務事業 の名称	計画 予算	紬のふるさと体験授業推進事業 紬のふるさと体験授業推進事業費	(3) 事業の 優先度	B
(4) 総合計画での位置づけ				(6) 事業主体	市	
① 事業の区分	一般事業			(7) 予算・ 財源等 の種別	事業の性質	一般事業費(ソフト事業)
② 施策コード	41399	(総合計画掲載ページ 100 ページ)			会計区分	一般会計
基本目標(政策)	4	未来を担う子どもと地域を支える市民を育むまちづくり(教育・文化)			財源区分	市単独
基本施策	1	生きる力を育む教育環境づくり(学校教育)			予算科目	款 10 項 1 目 3
施策	地域に根ざした教育の推進				予算書上の	紬のふるさと体験授業推進事業費
施策内容	その他				事業名称	(予算書 152 ページに掲載)
(5) 事業期間	開始 平成 25 年 4 月から 終了 平成 年 月まで (力年)			(8) 事務分類	自治事務	
				根拠法令		

2. 事業の目的及び内容

(1) 対象者(だれを・何を)	結城市内の小中学生	(3) 事業内容(具体的に何を行うのか、そのために何を行うのか)	紬の着付け体験や紬を着ての行事の参加、桐下駄をはいての町中散策、観光ボランティアの方々との寺社めぐ等
(2) めざす姿(どのような状態にしたいのか・意図)	郷土愛を培い、よりよい結城市を築いていこうとする強い意欲を高める。		
		■ 事業の全体計画(※計画等がある場合、H24年度末時点で記入)	
		・ 総事業費	千円 ・ 進捗率 %
(4) 事業開始のきっかけや市民・議会の要望や意見、他市の状況など(※ 1-(8)事務分類 法定受託の場合は、記入必要なし)			
ユネスコ無形文化遺産に登録された結城紬をきっかけとする地場産業の維持・発展			

3. 事業コスト及び改善措置

行政評価 実施計画		実績内容の評価		検討・改善		検討・改善内容を反映					
● 予算内訳		実績・決算額（千円）		予算額（千円）		計画額・見込額（千円）					
事業内容		24 年度		25 年度		26 年度		27 年度		28 年度	
(1) 事務事業費	事業費	報償費		474		474		474		474	
		需用費		347		347		347		347	
		役務費		207		207		207		207	
		備品購入費		420		420		420		420	
	財源										
		合計		1,448		1,448		1,448		1,448	
		国庫支出金 (千円)									
県支出金 (千円)											
地方債 (千円)											
その他特定財源 (千円)											
一般財源 (千円)				1,448		1,448		1,448		1,448	
合計 (千円)				1,448		1,448		1,448		1,448	
補助・起債制度名											

(2) 平成25年度以降の改善・改革点(※ 記入の必要なし)

ボランティアバンクを有効に活用し、私達の結城を更に深く知り、よりよい結城を築こうとする意欲をもった子どもを育てていく。

4. 指標の検証（活動指標・成果指標）

指標の名称			単位	24 年度	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度
(1) 活動指標（実施した事業の内容）								
実施内容	結城紬着付け体験	目標値	回			15	15	15
		実績(見込)値			13			
	体験ボランティア活用	目標値	回		42	50	50	50
		実績(見込)値						
(2) 成果指標（事業実施による施策指標の達成度）								
施策の指標	着付け体験	目標値	人		450	450	450	450
		実績(見込)値			450	450	450	450
		達成率		0.0 %	100.0 %			
	体験ボランティア	目標値	人		42	42	42	42
		実績(見込)値			42	42	42	42
		達成率		0.0 %	100.0 %			

5. 事業評価

(1) 平成24年度の行政評価結果をうけて、平成24年度に取り組んだ改革改善点について記載してください。

(2) 項目別評価

評価項目		評価の指標		客観的評価点及び評価理由		
1. 目的妥当性		①事業の必要性,緊急度は高いですか？		5		
		②行政が実施すべき事業ですか？		5		
		③受益者が特定の個人や団体に偏っていませんか？		5		
15	A	補足				
2. 効率性		④事業の手段（やり方）は適切ですか？		5		
		⑤コスト効率，人員効率は高まっていますか？		5		
10	A	補足				
3. 有効性		⑥活動指標，成果指標は達成されていますか？(指標達成度)		4		
		⑦事業の成果の進捗は順調ですか？（進捗度）		4		
		⑧事業のめざす姿は基本施策の目標達成に貢献できますか？（貢献度）		5		
13	A	補足				
4. 総合評価		事業全体について評価し,問題点,課題等を指摘してください。				
38 / 40		結城市の将来をになう子ども達の郷土愛を培いよりよい結城市をつくっていこうとする意欲を向上させるには大変有効であり,この事業を継続できるよう学校と行政が連携していく必要がある。				
[5×8項目]						
5. 対応策・提言等		この事業をどのように改善・改革をしていきますか？				
		平成25年度 [事業実施段階 における改善点]	着付け体験は全ての中学2年生で行い, 町探検やゲストティチャーの派遣についても学校の負担を少なくし, 積極的に導入していく。			
		平成26～28年度 [今後の事業見込 による改善点や 改革点]	ボランティアバンクを有効に活用し, 私達の結城を更に深く知り, よりよい結城を築こうとする意欲をもった子どもを育ていく。			

6. 事業の方向性判断

評価主体	25年度以降の事業の方向性	評価理由・根拠
(1) 記入者評価 記入者が評価を行う	改善・改革しながら継続(成果向上・コスト維持又はコスト削減，成果維持・コスト維持又はコスト削減)	注)記入者は「5. 事業評価」を記載するため，この欄は未記入で結構です。
(2) 一次評価 担当課長が評価を行う	改善・改革しながら継続(成果向上・コスト維持又はコスト削減，成果維持・コスト維持又はコスト削減)	窓口を一本化し，産業振興課の事業として活用しやすい環境を整備していく。指導課が担当となると，学校としては教育委員会に「やらされている」「苦しい事業」というイメージをもってしまう。学校に協力していく形にしたい。
(3) 最終評価 企画調整会議において 評価を行う		上記評価のとおり 事務事業の名称を追加する。 1. 事業の概要(1)事業種別を継続とする。